

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	TAKUMI東川口教室		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校体育をプログラム内容に取り入れています。	プログラム内に、学校体育を一つは取り入れるように検討しています。	お子様や保護者様からその時の学校の体育の授業内容を聞き取りし、プログラムに反映できるように心がけます。
2	お子様の満足度が高いと思われます。	お子様の来所意欲を高められるように様々なイベントを実施しています。	お子様や保護者様のニーズを常に把握し、より良い支援の提供ができるように努めてまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や地域との連携が取りづらい。	ケース会議への参画がないため連携を図りづらいと思います。	関係機関との密な連絡を取り、連携を深めていけるように動いていく必要があると思います。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	TAKUMI東川口教室
------	-------------

公表日 令和 7年 2月 21日

利用児童数 34

回収数 16

		チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1			子どもの人数が多い時に不足感がある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16					
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1		1	・PT、OT、STさんがいてくだされば良いと思います。 ・理解できている部分、できていない部分を教えていただけると幸いです。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16				・ご意見ありがとうございます。 ・より詳しくお子様の様子をお伝えできるようフィードバックの内容などを見直していきます。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	4	8	子どもが現在保育園に通っている状況なので、機会が無くても問題ありません。	
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	2	3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	1	1	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1				
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2	1	4	・子どもに兄弟がいないのでわかりません。 ・保護者同士の交流の機会はないが、特に問題ないように思います。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14			2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1		1	LINEでの情報発信で、誤解を生じかかない表現があったため、内容によって発信手段の使い分けが必要のように思います。	ご意見ありがとうございます。今後保護者様へ正確な情報をお伝えできるよう見直します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14		1	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	2		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				いつも楽しみに通わせて頂いています。子どもも元気に通っています。	ご意見ありがとうございます。今後もお子様が楽しく通所していただけるよう努めて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	2			笑顔で通っています。	引き続き笑顔で通所いただけるよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1		1	・専門的な支援というより習い事のような意識で通所しています。 ・十分満足しています。	・ご意見ありがとうございます。満足していただけるよう努めて参ります。 ・引き続き満足していただけるよう努めて参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	TAKUMI東川口教室		公表日		令和 7年 2月 21日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	活動が十分にできるようにお子様をグループ分けするなど狭くならないように行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	お子様の利用人数に合わせて職員を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	死角がないように物などを配置しています。	玄関とトイレに段差があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日掃除を行い、道具の使用後は定期的に消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		相談室が使用できます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	2	ノートなどに内容をまとめ職員全員への共有を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	ご要望やご相談があった際には職員間で共有をし、話し合いの場を設けています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	定期的に職員との面談を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		第三者評価は現在行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	4	運動補助の研修などを行っています。	
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		お子様の個別支援計画を確認しながらプログラム内容を検討しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		面談の際にニーズなどの聞き取りを行っています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		面談内容を共有したり、お子様の課題について話し合ったりしています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		計画内容を確認しながら支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		日々のお子様の様子を振り返り、共有をしています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	ミーティング時に話し合いの時間を設けています。	

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		前回取り組んだ内容を共有し、固定化しないようにしています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別活動と集団活動の時間を分けて進めています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	その日の職員が全員出勤した後にミーティング時間を設けています。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		毎日療育後にはミーティングを実施し、その日のお子様の振り返りや情報共有を徹底しています。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		療育後のミーティング内容をお子様それぞれに記入用紙を用意し、記録を残しています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		定期的に保護者様との面談、お子様のモニタリングを実施しています。また職員全員に情報共有をすたうえで計画の見直しを行っています。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			日々のお迎え時のフィードバックでお話しさせていただいております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			ご契約時やフィードバックを通してご説明の時間を設けております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			面談を通して保護者様のニーズやお子様の課題の聞き取りなどをし、作成しております。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		お子様のご情報に間違いがないかご確認していただき、目標や支援内容のご説明をしたうえで同意をいただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		フィードバックでのお話だけでなく、必要に応じて面談の機会を設けております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		その都度聞き取りをし、職員間で共有・話し合いをした上で対応しております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		会社でSNS（インスタグラムなど）を運用し、教室の様子を発信しています。また教室LINEを活用し、イベント内容の発信をしています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報が記載されている書類はシュレッダーで処理をし、書類などの管理を徹底しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		必要に応じてジェスチャーや筆談などで対応しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6		現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		発生時の対応を職員間で共有し、お子様にも分かりやすく伝えられるよう紙芝居などを活用しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		定期的に訓練を開催しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		確認できるよう児童名簿にまとめています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		お子様の情報把握のため、ご契約時に聞き取りをしています。	食事提供をしていないため、該当しません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		日々の教室内の安全点検や避難訓練等を行っています。避難訓練の際にはお子様も交えて実施しています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		緊急連絡先をご契約時にお聞きし、緊急時にはお電話がつながるよう周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		些細な事柄でもヒヤリハットを作成し、ミーティング時に職員間で共有しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待に関する研修機会を設けて情報共有を行っています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		ご契約時に身体拘束同意書を用いて説明をし、同意をいただき支援計画にも記載をしています。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	TAKUMI東川口教室		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校体育をプログラム内容に取り入れています。	プログラム内に学校体育を一つは取り入れるように検討しています。	お子様や保護者様からその時の学校の体育の授業内容を聞き取りし、プログラムに反映できるように心がけます。
2	お子様の満足度が高いと思われます。	お子様の来所意欲を高められるように様々なイベントを実施しています。	お子様や保護者様のニーズを常に把握し、より良い支援の提供ができるように努めてまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や地域との連携が取りづらい。	ケース会議への参画がないため連携を図りづらいと思います。	関係機関との密な連絡を取り、連携を深めていけるように動いていく必要があると思います。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	TAKUMI東川口教室
------	-------------

公表日 令和 7年 2月 21日

利用児童数 49

回収数 31

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	8			・「十分に」となるとどちらともいえませんが、現状不満に思っています。 ・天井が低いと感じることがあります。 ・活動人数が多くなると少し狭そうです。	ご意見ありがとうございます。より良い支援がご提供できるように努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	29	1		1	常に子どもに目が向いていると思います。	ご意見ありがとうございます。引き続きより良い支援がご提供できるように努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	1			活動スペースは問題ないが、入り口やトイレは少し段差があると思います。	ご意見ありがとうございます。事故怪我がないよう努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31				・ロッカーや手洗い場など綺麗に保たれています。 ・のびのびやっています。学校では我慢していることが多いようなので、ありがたいです。	・ご意見ありがとうございます。引き続き清潔な環境整備に努めてまいります。 ・ご意見ありがとうございます。引き続きご安心して通所いただけるよう努めてまいります。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1			・苦手なことを強要せず、少しずつ伸ばしてくれています。 ・複数の意見を聞きたいので、他事業所さんの意見も聞きつつ参考にしています。	・ご意見ありがとうございます。引き続きスモールステップで支援を行ってまいります。 ・ご意見ありがとうございます。随時面談等も行ってまいりますので、ご希望の際はご相談ください。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31				先生方の中で共有していただいています。	ご意見ありがとうございます。引き続き職員間で情報共有を徹底してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	2		1	・保護者の意向を取り入れてくれています。 ・運動療育としてもっと運動の時間を長くしてほしいです。	・ご意見ありがとうございます。引き続き保護者様、お子様のニーズに合わせて行っていきます。 ・ご意見ありがとうございます。職員間で共有し、検討させていただきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	3		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30	1			・学校でやっていることなど、順次取り入れてくれています。 ・十分すぎるくらい毎月イベントを考え下され、ありがたいです。イベントにつられて追加することもあります。	・ご意見ありがとうございます。引き続き学校体育を取り入れていきます。 ・ご意見ありがとうございます。引き続き楽しくご参加いただけるイベントを開催していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	6	10	11	求めているので、現状で十分です。	ご意見ありがとうございます。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	1					
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30			1	毎度、丁寧な説明があります。	ご意見ありがとうございます。引き続き努めてまいります。	
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	5	2	4	接し方などの支援講座があれば嬉しいです。	ご意見ありがとうございます。検討いたします。	

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	28	2	1	・保護者の話をよく聞いてくれます。 ・フィードバックの時間に丁寧に話をしてくださいるので、とても感謝しています。	ご意見ありがとうございます。引き続きより良い支援がご提供できるように努めてまいります。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	3		1	フィードバックでできたことを教えて下さいますが、「こうするとさらに良い」という助言も欲しいです。	ご意見ありがとうございます。職員間で共有いたします。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	1				とても理解を得られている実感があります。	ご意見ありがとうございます。引き続き支援に努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	10	4	4	・父母の会、保護者会は設けられていないと思います。 ・今までそういった活動に参加したことがありません。 ・求めているので現状で十分です。	ご意見ありがとうございます。保護者会などは現在実施しておりません。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2			3		
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1			2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	3	1		3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1			3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31						
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30	1				避難訓練を定期的に行なってくれています。	ご意見ありがとうございます。引き続き定期的に開催していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30				1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25				6		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31					・自ら進んで行きたがる様子があります。 ・予定の確認にお付き合いいただきありがとうございます。	・ご意見ありがとうございます。楽しく通所いただける引き続き支援してまいります。 ・ご意見ありがとうございます。何かございましたら、随時ご相談ください。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	4				・とても楽しみにしています。	・ご意見ありがとうございます。引き続き支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	2				・子どもにとって発散できる場所でありがたいです。 ・身体の使い方が難しいため、簡単にできないことが多いのですが、いつも丁寧に支援ありがとうございます。	・ご意見ありがとうございます。引き続き支援に努めてまいります。 ・ご意見ありがとうございます。引き続きスモールステップで支援に努めてまいります。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
TAKUMI東川口教室		令和 7年 2月 21日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	活動が十分にできるようにお子様をグループ分けするなど狭くならないように行っています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	2	お子様の利用人数に合わせて職員を配置しています。	個別での支援が必要な際には職員がもう1人必要な場面があります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	死角がないように物などを配置しています。	玄関とトイレに段差があります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日掃除を行い、道具の使用後は定期的に消毒を行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		相談室が使用できます。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	ノートなどに内容をまとめ職員全員への共有を行っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	ご要望やご相談があった際には職員間で共有をし、話し合いの場を設けています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	定期的に職員との面談を行っています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5		第三者評価は現在行っていません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	4	運動補助の研修などを行っています。	
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		お子様の個別支援計画を確認しながらプログラム内容を検討しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		面談の際にニーズなどの聞き取りを行っています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		面談内容を共有したり、お子様の課題について話し合ったりしています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		計画内容を確認しながら支援を行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		日々のお子様の様子を振り返り、共有をしています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	2	ミーティング時に話し合いの時間を設けています。	

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		前回取り組んだ内容を共有し、固定化しないようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別活動と集団活動の時間を分けて進めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	その日の職員が全員出勤した後にミーティング時間を設けています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		毎日療育後にはミーティングを実施し、その日のお子様の振り返りや情報共有を徹底しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		療育後のミーティング内容をお子様それぞれに記入用紙を用意し、記録を残しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		定期的に保護者様との面談、お子様のモニタリングを実施しています。また職員全員に情報共有をしたうえで計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6			
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		運動や支援の中で選択しを与え、自己決定の機会を設けております。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	1	5		現在行ってはませんが、必要に応じて情報共有できるようにいたします。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3		現在行ってはませんが、必要に応じて情報共有できるようにいたします。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		現在行ってはませんが、必要に応じて情報共有できるようにいたします。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			日々のお迎え時のフィードバックでお話しさせていただいております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6			現在行っていませんが、必要に応じて対応いたします。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			ご契約時やフィードバックを通してご説明の時間を設けております。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		面談を通して保護者様のニーズやお子様の課題の聞き取りなどをし、作成しております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		お子様のご情報に間違いがないかご確認していただき、目標や支援内容のご説明をしたうえで同意をいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		フィードバックでのお話だけでなく、必要に応じて面談の機会を設けております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		6		現在行っていないが、必要に応じて対応いたします。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		苦情などの事例はまだありませんが、あった場合の体制を整備し迅速に対応できるようにしております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		会社でSNS（インスタグラムなど）を運用し、教室の様子を発信しています。また教室LINEを活用し、イベント内容の発信をしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報が記載されている書類はシュレッダーで処理をし、書類などの管理を徹底しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		必要に応じてジェスチャーや筆談などで対応しています。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6		現在行っていないが、必要に応じて対応いたします。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		発生時の対応を職員間で共有し、お子様にも分かりやすく伝えられるよう紙芝居などを活用しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		定期的に訓練を開催しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		確認できるよう児童名簿にまとめています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		お子様の情報把握のため、ご契約時に聞き取りをしています。	食事提供をしていないため、該当しません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		日々の教室内の安全点検や避難訓練等を行っています。避難訓練の際にはお子様も交えて実施しています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		緊急連絡先をご契約時にお聞きし、緊急時にはお電話がつながるよう周知しています。	
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		些細な事柄でもヒヤリハットを作成し、ミーティング時に職員間で共有しています。		
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待に関しての研修機会を設けて情報共有を行っています。		

54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	ご契約時に身体拘束同意書を用いて説明をし、同意をいただき支援計画にも記載をしています。	
----	--	---	---	--